

CONTENTS

組合長あいさつ	P1
森林管理センター利用について	P2 ~ P3
間伐施業コンクール	P4
トピックス	P5
木材市況	P6
購買品案内	P7
林産係・総務部からのお知らせ	P8



久万広域森林組合だより

Kumakouiki Forest Owner's Association

新年のごあいさつ



代表理事組合長
板崎 鳴海

明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、当組合の事業運営に對しまして、温かいご支援ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。昨年、衆院解散総選挙や、弾道ミサイルが日本上空を通過した北朝鮮の問題など、国内外情勢は目まぐるしく変動しました。

また、九州北部豪雨災害などのゲリラ豪雨に代表される気象災害も多く発生しており、我が町におきましても、昨年の秋には林業まつりの一部が中止になるなど、相次ぐ台風の到来により農業施設などと共に、林道や森林に多くの災害が発生しました。災害に遭われた皆様方には心からお見舞い申し上げます。

なお、被害森林（風倒木）の整備につきましても、県・町のご支援の下、補助事業で対応する予定ですので、お気軽にご相談いただければと存じます。

さて、林業を取り巻く状況は依然として厳しく、木材価格は恒常的に低迷し、森林所有者の森林経営意欲は減退したままではありませんが、造林事業や林業成長産業化地域創出モデル事業など各種補助事業を活用して、森林整備を図っていきたく思っております。

また、森林吸収源対策等に必要安定財源の確保のため、都市・地方を通じて国民に等しく負担を求め、国税として「森林環境税（仮称）」の創設が現実味を帯びてきています。財源を確保することにより、安定した森林整備など各種事業の展開が計画的に図られ、再生可能な森林資源の循環利用に期待するものであります。

今後とも、組合員に信頼される組合運営を目指し、役員一丸となつて努めてまいりますので、皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、組合員の皆様の今年一年のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。本年もどうかよろしく申し上げます。



理事の補欠選任のお知らせ

現在、欠員となつております旧久万町二名地区と菅生地区の理事の補欠選任を、平成30年6月開催予定の通常総代会にて行うこととなりました。今後とも、組合員の皆様との連携強化に取り組み所存でありますので、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

各部署の2018年の目標

森林プロジェクト課

今年は地域説明会を積極的に行い、地域単位の団地間伐を継続的に推進すると共に、個人の山林の手入れ等に対してもご相談を賜りながら総合的な森林整備を推進して参ります。

久万市場

原木価格が高騰している事もあり、今年はお荷ししていただいた材をできる限りその回の市に製木できるよう職員一丸となつて努力していきます。年間製木量83,000m³を目標とします。

総務部

組合員様あつての森林組合であり、関係の強化を深める為、相続等の手続きを進めて参ります。各部署との連携を取り、業務改善によるミスのない仕事に取り組みます。

久万事業所

数年前に比べて、工場も事務所も職員の人数は減少しておりますが、少数精鋭の職員で黒字経営を目指します。本年も事故や怪我の無いように、工場の運営を行います。

父野川事業所

原木価格の高騰により原材料の調達が高騰していますが、原木消費量を年間62,000m³とし、製材品の安定供給を図ります。少しでも生産性を上げ、23,000m³の製品を販売することを目標とします。

今年も当組合を
よろしくお祈り致します。

